









東京都立千歳丘高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史探究

教科：地理歴史 科目：日本史探究 単位数：3 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（『日本史探究』東京書籍）

教科 地理歴史 の目標

- 【知識及び技能】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 日本史探究 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
第1章 原始・古代の日本と東アジア  【知識及び技能】 原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりの理解や、表現した時代を通観する問い、古代を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、古代の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、古代がどのような時代であったかを理解する。  【思考力、判断力、表現力等】 ・旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立に至る時期の日本列島の歴史的環境と文化の形成とを関連付けて時代の転換を理解し、原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりについて多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現する。  【主体的に取り組む態度】 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から原始・古代の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できるようにする。	第1節 日本文化の黎明 ①日本列島に人々がやってきた ②環境が変わり、定住生活がはじまった ③農耕がはじまって暮らしが変わった  第2節 ヤマト政権と律令国家の形成 ①列島にクニが現れた ②巨大古墳がつくられる ③ヤマト政権の支配が列島を覆う ④争乱のなかから国家が生まれる ⑤強力な天皇が登場する	第1章 原始・古代の日本と東アジア  【知識及び技能】 原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりの理解や、表現した時代を通観する問い、古代を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、古代の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、古代がどのような時代であったかを理解できている。  【思考力、判断力、表現力等】 ・旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立に至る時期の日本列島の歴史的環境と文化の形成とを関連付けて時代の転換を理解し、原始社会の特色や古代の国家・社会との関わりについて多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現できている。  【主体的に取り組む態度】 ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から原始・古代の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できるようにできている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○	
	⑥法律が人々の暮らしを変える ⑦国内が不安定になり仏教に安定を求める ⑧きびしい支配のなかで懸命に生きる  第3節 律令国家の変容 ①平安京がつけられた ②長く続く都と教が成立した ③貴族による政治がおこなわれた ④受領によって地方支配が再編された		○	○	○	3

	⑤字習のまとめと探究		○	○	○	5
定期考査			○	○		1

2 学 期	<p>第2章 中世の日本と世界</p> <p><b>【知識及び技能】</b> ・第1節で学んだ古代から中世への転換の理解や、表現した時代を通観する問い、中世を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、中世の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、中世がどのような時代であったかを理解する。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現】</b> ・院政期から武家政権成立期の歴史の展開と歴史的環境とを関連付けて時代の転換を理解し、中世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現する。</p> <p><b>【主体的に取り組む態度】</b> ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から中世の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できるようにする。</p>	<p>第1節 中世への転換</p> <p>①院政がはじまった ②平清盛が政治権力をにぎった ③鎌倉に新たな武家政権が成立した</p> <p>第2節 鎌倉幕府の展開</p> <p>①鎌倉幕府の支配が広がる ②武士の土地支配が深まった ③農業が発達し、銭の流通がすすんだ ④モンゴルの脅威がせまってきた ⑤新しい仏教の教えが人々をとらえた</p>	<p>第2章 中世の日本と世界</p> <p><b>【知識及び技能】</b> ・第1節で学んだ古代から中世への転換の理解や、表現した時代を通観する問い、中世を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、中世の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、中世がどのような時代であったかを理解できている。</p> <p><b>【思考力、判断力、表現】</b> ・院政期から武家政権成立期の歴史の展開と歴史的環境とを関連付けて時代の転換を理解し、中世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現できている。</p> <p><b>【主体的に取り組む態度】</b> ・資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から中世の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できている。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
		<p>第3節 室町幕府の展開</p> <p>①列島全体に動乱が続いた ②守護大名が台頭する ③東アジア世界と交流する ④商品の流通が活気を生んだ ⑤団結して立ち上がる民衆 ⑥現代までつながる文化が生まれた</p> <p>⑦学習のまとめと探究</p>		○	○	○	7
	定期考査			○	○		1

3 学 期	<p>第3章 近世の日本と世界</p> <p><b>【知識及び技能】</b> 中世から近世への転換の理解や、表現した時代を通観する問い、近世を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、近世の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、近世がどのような時代であったかを理解する。</p> <p><b>【思考力・判断力・表現力等】</b> 織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し、近世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現する。</p> <p><b>【主体的に取り組む態度】</b> 資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から近世の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できるようにする。</p>	<p>第1節 近世への転換 ①各地に戦国大名が現れた ②ヨーロッパ文化の到来 ③全国統一がなされた ④秀吉が近世の扉をひらいた</p> <p>第2節 幕藩体制の確立 ①強力な江戸幕府が成立した ②蝦夷地と琉球には独自の文化があった ③幕府は海外渡航を禁止した ④統制されながらも人々は宗教を必要とした</p> <p>第3節 幕藩体制の展開 ①武士の役割が変わった ②世の中の役割分担がすんだ ③産業の発達が人々の郷土意識をうながした ④巨大都市が現れた ⑤商品経済社会がやってきた ⑥京・大坂から新たな文化が発信された</p>	<p>第3章 近世の日本と世界</p> <p><b>【知識及び技能】</b> 中世から近世への転換の理解や、表現した時代を通観する問い、近世を展望する仮説を踏まえ、資料を扱う技能を活用し、近世の国家や社会の展開について、事象の意味や意義、関係性、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを多面的・多角的に考察し、根拠を示して表現する学習を通じて、近世がどのような時代であったかを理解できている。</p> <p><b>【思考力・判断力・表現力等】</b> 織豊政権の成立前後からの歴史の展開と歴史的環境を関連付けて時代の転換を理解し、近世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現できている。</p> <p><b>【主体的に取り組む態度】</b> 資料から情報を収集して読み取る技能を身に付けるとともに、読み取った情報から近世の特色についての仮説を表現することを通じて、次節に向けて、見通しをもった学習を展開できている。</p>	○	○	○	14
	<p>第4節 社会の変化と幕府の対応 ①幕政の改革がはじまった ②幕府や藩に対し人々の不満が爆発した ③せまってくる外国船 ④庶民文化が列島に展開した ⑤新時代の予兆を示す学問・思想が登場した ⑥学習のまとめ ⑦～⑩探究活動</p>	○	○	○	11		
合計							60

東京都立千歳丘高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 世界史探究

地理歴史 科目： 世界史探究

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 7 組 選択者

使用教科書：（『高校世界史』（山川出版））

教科 地理歴史 の目標

- 【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 世界史探究 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>世界史へのまなざし 地球環境からみる人類の歴史</p> <p>【知識及び技能】 人類の誕生と地球規模での拡散・異動を基に、人類の歴史と地球環境との関わりを理解する。また衣食住、華族、教育、余暇などの身の周りの諸事象をもとに、私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 諸事象を捉えるための時間の尺度や、諸事象の空間的広がりに着目し、主題を設定し、地球の歴史における人類の歴史の位置と人類の特性を考察し、表現する。さらに、諸事象の来歴や変化に着目して、主題を設定し、身の周りの諸事象と世界の歴史との関連性を考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の歴史についての諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境と人類の進化</li> <li>・料理からみる世界のつながり</li> </ul>	<p>【知識・技能】 書資料を活用して人類の誕生と地球規模での拡散・異動を基に、人類の歴史と地球環境との関わりを理解し、また衣食住、華族、教育、余暇などの身の周りの諸事象をもとに、私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 諸事象を捉えるための時間の尺度や、諸事象の空間的広がりに着目し、主題を設定し、地球の歴史における人類の歴史の位置と人類の特性を考察し、表現する。さらに、諸事象の来歴や変化に着目して、主題を設定し、身の周りの諸事象と世界の歴史との関連性を考察し、表現できている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 世界の歴史について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに粘り強く自らの答えを出そうとしている。</p>	○	○	○	3
<p>諸地域の歴史的特質の形成 諸地域の歴史的特質への問と古代文明の歴史的特質</p> <p>【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けながら、諸資料を活用しながらオリエント文明、インダス文明、中華文明などをもとに、古代文明の歴史的特質を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文明の形成に関わる諸事象の背景</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文明の誕生</li> <li>・オリエント文明</li> <li>・インダス文明</li> <li>・中華文明</li> </ul>	<p>【知識・技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けている。オリエント文明、インダス文明、中華文明などを基に、古代文明の歴史的特質を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問を表現している。古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料</p>				

<p>や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問いを表現している。また、古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとする態度を養う。</p>		<p>を比較したり関連付けたりして読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 世界の歴史や古代文明について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。</p>	○	○	○	13
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>諸地域の歴史的特質</p> <p>【知識及び技能】 秦漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解する。仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、南アジアとの諸国家などを基に、南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解する。西アジアと地中海周辺国家、キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、唐の統治体制と社会や文化の特色、唐と近隣諸国との関係、遊牧民の社会の特色と周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できる。南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、南アジアと東南アジアにおける宗教や文化の特色、東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できる。西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、西アジアと地中海周辺の諸国家の社会や文化の特色、キリスト教やイスラームを基盤とした国家の特色などを多面的・多角的に考察し、表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求しようとする態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東アジア世界の形成</li> <li>・南アジア、東南アジア世界の形成</li> <li>・西アジア、地中海世界の形成</li> </ul>	<p>【知識・技能】 秦漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解している。仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、南アジアとの諸国家などを基に、南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解している。西アジアと地中海周辺国家、キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、唐の統治体制と社会や文化の特色、唐と近隣諸国との関係、遊牧民の社会の特色と周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、南アジアと東南アジアにおける宗教や文化の特色、東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、西アジアと地中海周辺の諸国家の社会や文化の特色、キリスト教やイスラームを基盤とした国家の特色などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 諸地域の歴史的特質の形成について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。</p>	○	○	○	14
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>諸地域の交流・再編</p> <p>諸地域の交流・再編への問いと結びつくユーラシアと諸地域</p> <p>【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけながら、諸資料を活用して西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開、宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海城と内陸にわたる地域の交流の広がりを構造的に理解する。また</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イスラーム世界の拡大</li> <li>・ヨーロッパ封建社会</li> <li>・東アジア世界の変容とユーラシア世界</li> <li>・大航海時代と世界システムの出現</li> </ul>	<p>【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけて、諸資料を活用して西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開、宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海城と内陸にわたる地域の交流の広がりを構造的に理解している。また、アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>				

<p>がツを構造的に理解する。また、アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 諸地域の交流・再編に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互のつながりなどに着目し、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現できる。また、諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸地域へのイスラームの拡大の要因、ヨーロッパの社会や文化の特色、中国社会の特色やモンゴル帝国が果たした役割などを多面的・多角的に考察し、表現できる。加えて諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、アジア海域での交易の特色、ユーラシアとアメリカ大陸間の交易の特色アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 諸地域の交流。再編関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>		<p>【心づな、つな、交流の場】 諸地域の交流・再編に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互のつながりなどに着目し、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現している。また、諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸地域へのイスラームの拡大の要因、ヨーロッパの社会や文化の特色、中国社会の特色やモンゴル帝国が果たした役割などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>加えて諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、アジア海域での交易の特色、ユーラシアとアメリカ大陸間の交易の特色アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 諸地域の交流。再編関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。</p>	○	○	○	14
<p>アジアの諸地域とヨーロッパの再編</p> <p>【知識及び技能】 西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向を基に、アジア諸地域の特質を構造的に理解する。更に宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などを基に主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸帝国の統治の特色、アジア諸地域の経済と社会や文化の特色、日本の対外関係の特色などを多面的・多角的に考察し、表現できる。加えてヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、宗教改革の意義、大西洋沿岸諸地域の経済的関連の特色、主権国家の特色と経済活動との関連、ヨーロッパの社会や文化の特色などを、多面的・多角的に考察し、表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界市場の形成と諸地域の結合に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アジア諸帝国の動向</li> <li>・ルネサンスと宗教改革</li> <li>・主権国家体制の成立</li> </ul>	<p>【知識及び技能】 西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向を基に、アジア諸地域の特質を構造的に理解する。更に宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などを基に主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸帝国の統治の特色、アジア諸地域の経済と社会や文化の特色、日本の対外関係の特色などを多面的・多角的に考察し、表現できる。加えてヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、宗教改革の意義、大西洋沿岸諸地域の経済的関連の特色、主権国家の特色と経済活動との関連、ヨーロッパの社会や文化の特色などを、多面的・多角的に考察し、表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 アジアの諸地域とヨーロッパの再編について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。</p>	○	○	○	14
<p>定期考査</p>			○	○		1
<p>諸地域の結合・変容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大産業革命と環大西洋革命</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p>				

諸地域の結合・変容への間と世界市場の形成と諸地域の結合

**【知識及び技能】**  
資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけながら、産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などをもとに、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。更に国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解する。

**【思考力、判断力、表現力等】**  
諸地域の結合・変容に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現する。また、大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。世界市場の形成の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、労働力の移動を促す要因、イギリスの覇権の特徴、アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。

**【学びに向かう力、人間性等】**  
世界市場の形成と諸地域の結合に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。

- ・自由主義と国民国家の形成
- ・世界経済システムの形成
- ・アジア諸国の変容

資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身につけながら、産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などをもとに、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解している。更に国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解している。

**【思考力、判断力、表現力等】**  
諸地域の結合・変容に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現している。また、大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。世界市場の形成の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、労働力の移動を促す要因、イギリスの覇権の特徴、アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。

**【主体的に学習に取り組む態度】**  
諸地域の結合・変容への間と世界市場の形成と諸地域の結合について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。

○ ○ ○ 13

帝国主義とナショナリズムの高揚

**【知識及び技能】**  
第二次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革などを基に、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解する。更に第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。

**【思考力、判断力、表現力等】**  
列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く、世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。また、第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第一次世界大戦後の国際協調主義の性格、アメリカ合衆国の台頭の要因、アジア・アフリカのナショナリズムの性格などを多面的・多角的に考察し、表現する。

**【学びに向かう力、人間性等】**  
帝国主義とナショナリズムの高揚に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。

- ・帝国主義とアジアの民族運動
- ・第一次世界大戦と社会の変容

**【知識及び技能】**  
第二次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革などを基に、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解している。更に第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。

**【思考力、判断力、表現力等】**  
列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事情の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く、世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。また、第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第一次世界大戦後の国際協調主義の性格、アメリカ合衆国の台頭の要因、アジア・アフリカのナショナリズムの性格などを多面的・多角的に考察し、表現している。

**【主体的に学習に取り組む態度】**  
帝国主義とナショナリズムの高揚に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。

○ ○ ○ 14

	<p>に因る諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。</p>						
	<p>第二次世界大戦と諸地域の変容</p> <p>【知識及び技能】 世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の同様なことを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解する。更に第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりを基に第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界恐慌と国際協調体制の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点、ファシズムの特徴、第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。また、第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連、アジア諸国の独立の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦と諸地域の変容に関わる諸事象について、よりよい定期考査</p>	<p>・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成</p>	<p>【知識及び技能】 世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の動向などを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解している。更に第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりを基に第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界恐慌と国際協調体制の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点、ファシズムの特徴、第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。また、第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連・諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連、アジア諸国の独立の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 第二次世界大戦と諸地域の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。</p>	○	○	○	13
	<p>地球世界の課題</p> <p>【知識及び技能】 諸資料を活用して、紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などの今日の地球世界の諸課題を基に、歴史的経緯を踏まえて地球世界の課題を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 今日の地球世界の課題である紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成にかかわる世界の歴史について多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦と諸地域の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 今日の地球世界の課題に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。</p> <p>定期考査</p>	<p>・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界</p>	<p>【知識及び技能】 諸資料を活用して、紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などの今日の地球世界の諸課題を基に、歴史的経緯を踏まえて地球世界の課題を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 今日の地球世界の課題である紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成にかかわる世界の歴史について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 地球世界の課題に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。</p>	○	○	○	1
3学期	<p>地球世界の課題</p> <p>【知識及び技能】 諸資料を活用して、紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などの今日の地球世界の諸課題を基に、歴史的経緯を踏まえて地球世界の課題を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 今日の地球世界の課題である紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成にかかわる世界の歴史について多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦と諸地域の変容に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 今日の地球世界の課題に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養う。</p> <p>定期考査</p>	<p>・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界</p>	<p>【知識及び技能】 諸資料を活用して、紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などの今日の地球世界の諸課題を基に、歴史的経緯を踏まえて地球世界の課題を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 今日の地球世界の課題である紛争解決や共生、経済の格差の是正や経済発展、科学技術の発展や文化の変容などに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成にかかわる世界の歴史について多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 地球世界の課題に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに自らの答えを出そうとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>定期考査</p>			○	○		1



千歳丘 高等学校 令和8年度（3 学年用） 教科

保健体育 科目 体育

教科： 保健体育 科目： 体育

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 大修館書店「現代高等保健体育」 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】

運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】

自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して総合的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。

【学びに向かう力、人間性等】

運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切に、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>A 体づくり運動</p> <p>【知識及び技能】体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むこと</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること。</p>	<p>・指導事項 体力トレーニング サーキットトレーニング 持久カトレーニング 等</p> <p>・学習カード等の活用による活動のフィードバック</p>	<p>【知識・技能】緊張したり緊張を解いて脱力したりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。いろいろな条件で、歩いたり走ったり飛び跳ねたりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。</p> <p>【思考・判断・表現】ねらいや体力の程度を踏まえ、自己や仲間の課題に応じた強度、時間、回数、頻度を設定すること。体力の程度や性別等の違いに配慮して、仲間とともに体づくり運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けること</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】体づくり運動の学習に自主的に取り組もうとすること。仲間に課題を伝え合うなど、互いに助け合い教え合おうとすること。</p>	○	○	○	4
	<p>E 陸上競技</p> <p>【知識及び技能】走運動（短距離走）としての特性を理解する。自己の体力を知り、走力の向上につながる技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】課題解決の方法を理解し、運動を継続するための取り組みを工夫できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】健康・安全に留意して、自己の記録を伸ばせるように努力できる。</p>	<p>・指導事項 短距離走</p> <p>・学習カード等の活用による活動のフィードバック</p>	<p>【知識・技能】走・跳躍運動の技能を理解し、身に付けているか。記録を測定し評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】個人の能力に応じた運動課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考判断しているか。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】公正・協力、自己の責任を果たし参画できているか。健康安全を確保して運動しているか。</p>	○	○	○	8
	<p>D 球技</p> <p>【知識及び技能】勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、体力の高め方、課題解決の方法などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること</p>	<p>・指導事項 バドミントン、バスケットボール、バレーボール、卓球、アルティメット、サッカー、ソフトボール、テニス</p> <p>グループごとにおける授業計画 活動内容、指導方法の助言 安全確保の視点 グループにおける反省、改善におけるフィードバック</p>	<p>【知識・技能】球技の型や種目によって必要な体力要素があり、その型や種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があること。</p> <p>【思考・判断・表現】選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てること。練習やゲームの場面で、チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案すること</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】球技の学習に主体的に取り組もうとすること。フェアなプレイを大切にしようとする。作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。</p>	○	○	○	8

2 学 期	<p>D 球技</p> <p>【知識及び技能】勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、体力の高め方、課題解決の方法などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること</p>	<p>・指導事項</p> <p>バドミントン、バスケットボール、バレーボール、卓球、アルティメット、サッカー、ソフトボール、テニス</p> <p>グループごとにおける授業計画 活動内容、指導方法の助言 安全確保の視点 グループにおける反省、改善におけるフィードバック</p>	<p>【知識・技能】球技の型や種目によって必要な体力要素があり、その型や種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があること。</p> <p>【思考・判断・表現】選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てること。練習やゲームの場面で、チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案すること</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】球技の学習に主体的に取り組もうとすること。フェアなプレイを大切にしようとする。作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。</p>	○	○	○	17
	<p>D 球技</p> <p>【知識及び技能】勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、体力の高め方、課題解決の方法などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること</p>	<p>・指導事項</p> <p>バドミントン、バスケットボール、バレーボール、卓球、アルティメット、サッカー、ソフトボール、テニス</p> <p>グループごとにおける授業計画 活動内容、指導方法の助言 安全確保の視点 グループにおける反省、改善におけるフィードバック</p>	<p>【知識・技能】球技の型や種目によって必要な体力要素があり、その型や種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があること。</p> <p>【思考・判断・表現】選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てること。練習やゲームの場面で、チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案すること</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】球技の学習に主体的に取り組もうとすること。フェアなプレイを大切にしようとする。作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。</p>	○	○	○	17
	<p>D 球技</p> <p>【知識及び技能】勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、体力の高め方、課題解決の方法などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること</p>	<p>・指導事項</p> <p>バドミントン、バスケットボール、バレーボール、卓球、アルティメット、サッカー、ソフトボール、テニス</p> <p>グループごとにおける授業計画 活動内容、指導方法の助言 安全確保の視点 グループにおける反省、改善におけるフィードバック</p>	<p>【知識・技能】球技の型や種目によって必要な体力要素があり、その型や種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があること。</p> <p>【思考・判断・表現】選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てること。練習やゲームの場面で、チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案すること</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】球技の学習に主体的に取り組もうとすること。フェアなプレイを大切にしようとする。作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。</p>	○	○	○	8
	<p>D 球技</p> <p>【知識及び技能】勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、体力の高め方、課題解決の方法などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること</p>	<p>・指導事項</p> <p>バドミントン、バスケットボール、バレーボール、卓球、アルティメット、サッカー、ソフトボール、テニス</p> <p>グループごとにおける授業計画 活動内容、指導方法の助言 安全確保の視点 グループにおける反省、改善におけるフィードバック</p>	<p>【知識・技能】球技の型や種目によって必要な体力要素があり、その型や種目の技能に関連させながら体力を高めることができる。課題解決の方法には、チームや自己に応じた目標の設定、目標を達成するための課題の設定、課題解決のための練習法などの選択と実践、ゲームなどを通じた学習成果の確認、新たな目標の設定といった過程があること。</p> <p>【思考・判断・表現】選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘すること。課題解決の過程を踏まえて、チームや自己の新たな課題を発見すること。チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てること。練習やゲームの場面で、チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案すること</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】球技の学習に主体的に取り組もうとすること。フェアなプレイを大切にしようとする。作戦などを話し合う場面で、合意形成に貢献しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする。仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとすること。</p>	○	○	○	8
							合計
							70





年間授業計画

東京都立千歳丘高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科：外国語 科目：論理・表現Ⅲ

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（教科書『MAY WAY Logic and ExpressionⅡ』（三省堂））

教科 外国語 の目標

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅲ の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
Lesson5 Will Our Lives Change with AI? 【知識・技能】 日常的な日本語に言い回しについての英語での表現を理解している。 【思考・判断・表現】 身近な話題に関して、実際の状況を自らが考え、判断して正しい英文で表現する。	・指導事項： 分詞構文の表現 ・教材：教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○		○	○	○	5
Lesson6 Part1 Experience Madagascar's Wildlife 【知識・技能】 比較級、最上級、同等比較の文を理解している。 【思考・判断・表現】 学校での生活について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本語と英語の語順の違いなどを正しく理解しようとしている。 Lesson6Part2 Experience Madagascar's Wildlife 【知識・技能】 倍数表現、比較の協調などの文を理解している。 【思考・判断・表現】 身の回り（近所の人）について聞いたり読んだりしたことを活用し 中間考査	・指導事項： 比較を表す表現 ・教材：教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○		○	○	○	5
1 学期 Lesson7Part1 Can We Go and Live on Mars? 【知識・技能】 関係代名詞、関係副詞を使った文を理解している。 【思考・判断・表現】 自分や相手の経験などについて意思疎通を図ったり、相手に提案や必要を伝えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 関係詞を使った英文の内容を理解し、適切な思考・判断をもってそれに応答する。	・指導事項： 関係詞 ・教材：教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○		○	○	○	5
								○	○		1



期末考査・2学期の復習	・指導事項： 2学期に学習した事項の復習 ・教材：教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用						左記の具体的な指導目標の達成度を、定期考査、小テスト、提出物、授業中の活動により、総合的に評価する。				5
期末考査											1
2学期の復習		○	○	○	○	○					2



